# 党利党略の自己都合解散

高市早苗首相は、「働いて×５参ります」と言っていましたが、働く前に衆議院を解散しました。解散から16日後の投開票は戦後最短。「政治とカネ」・「旧統一教会」の問題を有耶無耶にしたまま、裏金議員を公認し、自己都合の党利党略で850億円程度の費用をかけての衆議院総選挙。高市首相は、どこまで国民を馬鹿にしているのだろうかと怒りを禁じ得ません。

**こうした政権を超える新たな選択肢、新党「中道改革連合」を結成しました。**

# 国民生活が第一の政治

## 中谷一馬 10のビジョン

政策集はこちら▶

演説会開催！
申込フォーム詳細はこちら

1. 食料品消費税はずっと0%へ
2. 「出産費用ゼロ（無痛分娩を含む）」「教育の無償化」を推進
3. 平均年収を100万円アップさせる経済政策で生活を豊かに
4. 日本の未来を拓く次世代成長産業への投資とDXの推進でデジタル赤字を改善
5. 暮らしの安心・安全を取り戻すベーシックサービスの充実
6. 金権腐敗政治を一掃する真の政治資金規正法の改正
7. インターネット投票の実現
8. 国民を守る平和創造外交と現実的な安全保障体制の確立
9. 多様性をチカラにするジェンダー平等社会の実現
10. 偽情報・詐欺広告から国民を守る

**中谷一馬さんを応援しています！**

中道改革連合 共同代表
斉藤 鉄夫（公明党 前代表）　野田 佳彦（立憲民主党前代表）　林 尚弘（令和の虎 2代目主宰）

## ずっと食料品消費税0%へ

期間限定でない国民生活に常に寄り添った「食料品消費税０%」。

この政策は私たちが起案し、以前から提言を続けて参りましたが、今選挙で「中道改革連合」が勝利した暁には、円安物価高で苦しむ国民の生活を救うべく、「食料品消費税はずっと０%」を必ず実現させます。

皆さまのお力を是非一票というかたちで託してください。

**中谷一馬の半生**

第1話～4話をWEBでご覧になれます

比例は中道へ

## 物価高対策最優先!!

### 総理を目指す 衆議院議員候補

**中谷一馬 プロフィール**　1983年8月30日生まれ 42歳（妻・子2人の4人家族）貧しい母子家庭に育つ。文字通りの「子供の貧困」を生き抜く。厳しい経済環境で育ったことから、経済的な自立に焦り、中学卒業後、いったん社会へ。その後、一念発起し、下記の経歴を歩む。

**学歴**　日吉中学校卒業、横浜平沼高等学校卒業、呉竹鍼灸柔整専門学校卒業、慶應義塾大学進学、デジタルハリウッド大学大学院MVP（首席）修了、DCM修士

**経歴**　（株）gumi（東証プライム）執行役員 第94代内閣総理大臣菅直人秘書 神奈川県議会議員（27歳、県政史上最年少）WEF（ダボス会議）GSC（U33日本代表）衆議院議員（3期） 立憲民主党 青年局長（初代）ネクストデジタル担当大臣、政務調査会副会長、神奈川県連 幹事長など

**資格**　柔道初段 柔道整復師（接骨院の国家資格）

**受賞歴**　マニフェスト大賞最優秀政策提言賞受賞、著書「セイジカ新世代」、弩堂ブックオブザイヤー大賞受賞、三ツ星議員（第212回国会）

709名中 12名 国会で最も活動した議員に選出！

中道改革連合
# 中谷一馬
なかたに かずま